

共に学ぶ

心身を鍛える部活動

五月十日(土)に行われた中学校春季体育大会において、南部中学校は二年連続で女子の総合優勝を勝ち取ただけでなく、初の総合優勝を勝ち取ることができました。日頃から生徒たちが自主的にかつ、積極的に練習に取り組んできた成果であり、先生方の熱心な指導のおかげです。

南部中学校の部活動は、運動部が野球(男子)、バレー(女子)、卓球(男子・女子)、剣道(男子・女子)、女子弓道(男子・女子)の八つ、文化部が弦楽、科学、工芸の三つの全十一部です。総合優勝はもちろん、運動部の活躍があつて



学校へ行こう

南部中

校長 丹羽 雅英
 全校生徒数 208人
 男子:123人 女子: 85人
 問合せ ☎62-6811

こそこのものですが、文化部の生徒たちも激励会の準備や応援に力を尽くしてくれました。全校が一丸となって勝ち取った勝利でした。

春季大会 三の二 稲吉 柚音
 今回の春季大会では、新人戦に引き続き、二連覇を達成することができました。卓球部女子としても、幸中を破り、部員全員で優勝を勝ち取ることができたのは、一人一人の「勝ち」という気持ちが強くあつたからです。この気持ちをさらに高めることで、夏の大会では、岡幸大会だけでなく、一つでも上の大会を目指して戦っていきます。

部活動は課外活動ではありませんが、多くの中学校がそうであるように、学習とともに中学校の二つの柱の一つです。部活動を通して、技術の習得はもちろん、心身を鍛え、礼儀を身につけ、生活を整えていくことで中学校生活を充実させることができると考えています。



五月からは、一年生の部活動も始まりました。また仮入部ですが、これから三年生までがんばろうという気持ちで、部活動への取り組みから感じられます。五月十七日

(土)には部活動参観も行われ、保護者の方々に、この一年間の部活動の方針や計画について説明が行われたり、保護者への部活動の様子が公開されたりしました。

部活動 一の一 石橋 宗馬
 今日初めての部活動がありました。ぼくは第一希望の部活動になりました。どの部活動もそうだけど、疲れたり、つらかったりする時があると思います。でも、校長先生のおっしゃっていた夢や目標をもつというのを忘れないでがんばりたいです。また夢や目標を本気で信じるようにすれば、努力しようという気持ちになるので、将来の夢のためにも勉強や部活動に目標をもって行動したいです。

一年生は国語の授業の中で、初めての部活動にやせて、こんな俳句も作っていました。
 炎天下 ラリー続く 滝の汗
 一の二 大須賀 萌愛
 夏風にメロディーがのる 弦楽部
 一の二 伊藤 なぎさ

三年生にとつて、部活動の総決算である最後の夏の大会まで、あと一ヶ月となりました。日の入りが遅いこの時期は夕方の部活動の時間も長くなります。でも、その時間一杯、生徒たちが部活動に一生懸命取り組む声が、途切れることなく学校中に響き渡っています。

画伯登場

幸田小学校



1年 すがぬま ゆうと 普沼 祐斗くん



「ぴよんぴよんとんでいるうさぎ」【クレヨン画】



5年 はねぶちきとみ 羽根渚小登美 さん



「太陽に照らされた大きな南舎」【水彩画】

先生から 校舎の影が巧みに描かれており、立体感のある作品です。全体の構図もすばらしく、色の濃さにも工夫が感じられます。

先生から うさぎの姿をよくとらえて描くことができています。また、毛の向きにも気をつけて色を塗ることができました。

わたしは、幸田消防署で職場体験をさせていただきました。消防署の人は、みんな普段はパソコンに向かっていて、サイレンが鳴ったら小走りで着替えに行くのかなと思っていました。でも実際は、全然違って、車庫で車の点検をしている人もいれば、署内の掃除をしている人もいました。そして、私が一番驚いたのは、みなさんが笑顔でいろいろな仕事をこなしていることでした。厳しい訓練をしても、疲れた顔は一切見せず、いつもにこにこしていました。しかし、サイレンの音が聞こえると、一瞬にして真剣な顔になり、一分以内で着替えて出勤していきます。(なぜ他人のため

にそこまでがんばれるのか) その理由は、消防士の方が話してくださった言葉からわかりました。「幸田町民の命を少しでも早く助けたいのです。」この言葉は、私にとって、ものすごく大きな気持ちが入められているように思えました。今年、幸田消防署の合併六十周年というので、一日署長を体験させていただきました。署長さんは消防士の方々に大切な指示を出す人です。部下がどこでどう動いているのかということ、いつも頭の中に入れておかなければなりません。幸田町民の命を守っている、とても大切な仕事だということがわかりました。どんな仕事にも大切なもの。それは、仕事に対する真剣な気

持ちだと思えます。私は、この三日間の中でたくさんの気持ちを学びました。夢を叶えたいと思う気持ちを大切にして、夢への階段を一步一步上っていきたいです。そして、消防署の方々のように、いつも笑顔で、そして真剣に仕事に励むことができたいです。



『大切な気持ち』

職場体験実施日：平成26年6月4日・5日・6日



南部中 2年
いわせ ゆき
岩瀬 優希 さん

市民会館・図書館・市民プール
ハッピネス情報

ハッピネス・ヒル・幸田
ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

夏休み 福祉ボランティア体験 「点字絵本をつくろう！」

日時 7月30日(水) 午前9時30分～正午
場所 幸田町立図書館2階 会議室
対象 小学校3年生～高校生(親子参加可)
内容 図書館所蔵の絵本の点訳と、点字で自分の名刺を作成します。
参加費 無料
定員 16人(先着順)
申込 7月5日(土) 午前9時から
電話にて受付します。☎63-0001



この本読みました

おじいさんのランプ

新美 南吉 / 作 小峰書店



萩谷小6年
ふくしま りくと
福島 璃久斗 くん

この本は、東一君という少年がかくれんぼの最中にランプを見つけたのが始まりです。このランプは、東一君のおじいさんの筋の通った、カッコいい生き方を教えてください。ぼくもこのおじいさんみたいに生きたいです。

7・8月の
休館日
(7/16～8/15)
町民会館(☎63-1111) 7/22(火)・7/28(月)・8/4(月)・8/11(月)
図書館(☎63-0001) 7/22(火)・7/28(月)・8/4(月)・8/11(月)
市民プール(☎56-8111) 夏休み期間中は無休です。